

京都市立楊梅幼稚園の1日

8:50~9:00

幼稚園の1日は親子での登園から始まります



- ・親子で登園することで、子どもとゆっくり話をし、季節感を共有したり、安全確認をし、交通安全意識が育まれていったりします。
- ・同じ時間に集まることで、友達と同じ気持ちで一日をスタートし、みんなと時間いっぱい遊ぶことができます。
- ・保護者同士が顔を合わせて、関係づくりや情報交換ができます。
- ・子どものことについて、担任や園の先生といつでも話することができます。
- ・通園路で社会見学ができます。保護者が街の人と挨拶する姿を見て地域社会の一員としての意識が芽生えていきます。

- ・基本的な生活習慣が身に付きます。自分でできることを喜び、自立心や自信につながります。
- ・登園後に持ち物の始末をすることで、気持ちに区切りを付けて遊びを始めることができます。
- ・自分のロッカーやお道具箱を整理することは、自分の持ち物やみんなで使うものも大事にしようとする気持ちが育ちます。
- ・毎日、出席ノートにシールを貼ることで、日にちに関する感覚や数字への関心などが芽生えます。

9:00~9:15

まずは持ち物整理をします



9:15~10:45

自分のしたい遊びを見つけたり、
友達と一緒に遊んだりします



- ・一人一人の興味や関心に応じて好きな遊びにじっくり、とことん夢中になって遊ぶことができます。
- ・自分の思いを出し、友達とかかわって遊ぶ中で、折り合いをつけて遊ぶ気持ちや協同する心が育ちます。
- ・今日の遊びが、明日の遊びにつながるなど、遊びに連続性ができます。（一人一人、友達と、学級全員で、異年齢一緒に）



10:45~11:15
学級のみんなで一緒に遊びます。

・学級全体では、同じイメージや目的をもって友達や先生と遊びを創り、自己肯定感や学級の一体感、満足感、達成感を味わいます。



・学級のみんなで、今日の遊びや生活を振り返ります。
・一日の出来事を話したり、自分の思いを伝えたり、友達の話をしっかり聞いて、明日の遊びを楽しみにする意欲につながります。
・いろいろな考えや思いにふれたり、お互いを大事に認め合ったりしていきます。
・お茶を飲んだり、手洗いをしたり、降園準備をしたりします。

11:15 ~ 11:50
一日の振り返りや降園準備をします



12:00~18:00
預かり保育を実施しています



・「るんるんタイム」（1号支給認定児は16時まで新2号支給認定児は18時まで）を実施しています。
・各ご家庭のご希望に合わせて利用してください。（前月に申し込みます）
・預かり保育担当の先生と一緒に、異年齢の子どもともかわりながら過ごし、おやつもあります。夏場は昼寝や休息の時間もあります。
・知育玩具やいろいろなおもちゃで遊んだり、折り紙をしたり、絵本の読み聞かせを見たり、時には体を動かして遊んだりします。
・保護者の皆さんにとっては、仕事に、家事に、時にはリフレッシュの時間にもなります。

季節に応じた遊びや活動、行事、たくさんの園外保育もあります
地域性を活かした取組等もあります